第11回 COVID-19 マンスリー研究会

コロナ禍の学校で何を大切にしようとしてきたのか

コロナ対策・教育課程・授業づくりに着目して

Zoom 開催

コロナ禍の中で、教師は何を大切にし、子どもとどう向き合ってきたのか――。
学校の画一化が問題視され続ける中で、コロナ禍によってさらなる制約や制限が教育活動に対して設けられるようになった。
こうした状況下で、子どもの思いや考え、子ども同士のかかわりを大事にするためには、これまで以上に教師の創造的で柔軟なマネジメントと応答が求められる。
ミドルリーダーとして、担任として、いかなる実践をしてきたのか、ミクロな視点からご報告いただく。

コーディネーター

柏木智子

立命館大学産業社会学部 教授
日本教育経営学会 COVID-19 対応特別委員会委員

登壇者

石垣雅也氏

滋賀県近江八幡市立岡山小学校にて、
2019・2020年教務主任、
2021年は4年生担任。
著書：『コロナ時代の教師のしごと』
旬報社、2020年
『深い学びを紡ぎだす』勁草書房、2019年（分担執筆）

日時

2021年12月12日(日) 10時00分～

参加申込フォームでの事前登録が必要です。
申込み後、折り返しZoomの参加情報を送信します。
参加情報のメールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問い合わせ先アドレスへご連絡ください。
定員に達した場合、参加登録を締め切ることがあります。

日本教育経営学会の会員でない方も参加できます。
本研究会は記録を目的としレコーディングを行います。
この点、参加にあたりご理解をお願い申し上げます。

本企画は、令和3～4年度科学研究費助成研究・挑戦的研究（萌芽）「新型コロナウイルス感染症を契機とした『学校』の再定義 －学校再開プロセスの検証－」（研究代表者：元兼正浩／課題番号21K18517）との共同企画となっています。

主催：日本教育経営学会COVID-19対応特別委員会

委員長：元兼正浩 （九州大学大学院人間環境学研究院 教育学部門 教授）
ホームページ： https://motokane-lab.com/~schoolleaders/~covid19/
お問い合わせ先： jaseacovid19[＠]gmail.com（送信時は[@]を@に置き換えてください）
参加申込フォーム： https://forms.gle/SWgJbm6TpP7z6uXv7

▲特別委員会ホームページ

▲参加申込フォーム